

一気に気温が下がり、冷たい風が身に沁みるようになりました。初雪の知らせも届き、日に日に季節が冬へと向かっていますね。インフルエンザも流行り出す頃ですので、体調管理には特に気を配ってくださいね！

研修医の医療面接研修のご紹介

今回は、毎週月曜日にCSCにて行われている研修医の医療面接研修について、救急科の中嶋先生にご紹介を頂きました。中嶋先生、お忙しい中ご執筆頂き、ありがとうございました！

初期臨床研修医に対する模擬患者による医療面接研修

救急科 中嶋駿介

卒後臨床研修においては手技や治療法を学ぶ機会が多いが、良好な医師患者関係を築くためのコミュニケーションスキルを向上させる機会は少ない。

平成28年2月より教育センター蒔田教授のご指導の下、学生教育のOSCEにおける医療面接を担当していただいている旭川医科大学養成模擬患者（旭川SP会）4名のご協力をいただき、毎週月曜日に初期臨床研修医を対象としてシミュレーションセンターにおいて医療面接研修を行っている。夜間時間外外来にwalk-inで来院する患者を想定して「腹痛」「めまい」「動悸」など研修医が経験する可能性が高い症状を選択し、オリジナルシナリオを作成した。1セッションあたり2名の研修医と2名の模擬患者（SP）に参加いただき、1名の研修医が医療面接を行い、その後自身による振り返り、見学していた研修医からのフィードバック、SPからのフィードバック、最後に指導医からのフィードバックを行い、これを1研修医あたり2セッションずつ行っている。

学生時代の医療面接研修は試験という性質上模擬患者の発現や行動にも一定の制限があるが、初期研修医に対しては日常診療に直結する研修が求められるため、よりリアリティを追求した研修となっており、模擬患者にもある程度アドリブを自由につけて良いこととしている。これが研修医に効果的であり、受講生が日常診療において困っていたことに改めて気づく場面も多く、その場ですぐにフィードバックすることで明日からの日常診療につながると考える。

平成29年4月からは卒後臨床研修センターのご協力をいただき、初期研修医全員に受講を勧めている。この研修が初期研修医の診療スキル向上および患者満足度向上に寄与することを願う。

研修医レクチャーのお知らせ

近日開催予定の題目は以下の通りです。その他詳細は救急科または卒後臨床研修センターへお問い合わせください。

※開催時間が10月13日より木金曜日とも18:30からに変更になりました。

日程	担当講師	内容
10月27日(金)	手稲溪仁会 松坂先生	極論で攻める菌の種類と考え方
11月2日(木)	放射線科 渡邊先生	見逃したくない救急画像
11月10日(金)	手稲溪仁会 松坂先生	抗菌薬の基礎知識～その他の薬剤と外来抗菌薬～(仮)
11月16日(木)	糖尿病内科 坂上先生	全科で使える糖尿病薬とインスリンの知識

予定は変更になることもあるヨ

新規シミュレータ等購入アンケートを実施します

昨年度も実施した、「新規シミュレータ等購入アンケート」を今年度も実施致します。(毎年実施予定です)
 このアンケートは、研修医の専門医制度が開始されるのに伴い、各科で必要となるシミュレータやモデルの有無を問うものであり、CSC で新たに購入するシミュレータ等の参考とさせていただきます。
 今号のCSC 通信とともに関係する各部署へ配布させていただきますので、部署内でご相談のうえ、是非ご応募ください。

【H28 年度実施時の購入実績】

依頼部署	希望物品	メーカー	金額(税抜)	数量	購入・導入
小児科	新生児蘇生モデルアドバンス	高研	¥360,000	2	H29年4月
看護部	男性導尿モデル	京都科学	¥105,600	2	H29年4月

- ※アンケート実施時、購入金額に上限はありません。購入を検討してほしい！というものは取りあえず申請してください。
- ※昨年度に購入の検討依頼をかけたが却下されてしまったものを、再度検討依頼かけて頂いても構いません。
- ※既に各部署でお持ちのもの、あるいはCSCにあるものの数量を追加してほしいという依頼でも構いません。
- ※購入検討依頼が多数の場合、CSCで審議し、優先順位を決めさせていただきます。
- ※購入決定までには時間がかかります。今すぐ欲しいというものは別にご相談ください。
- ※個人的な物、マスクやグローブなどの消耗品は対象になりません。

H29 年度「新規シミュレータ等購入アンケート」応募締切
 期限：2017年12月28日(木)
 提出先：臨床シミュレーションセンター



多数のご応募をお待ちしております！

基本的臨床スキルラボのレイアウトを大幅変更しました

採血等の練習用の腕モデルがずらりと並んでいた基本的臨床スキルラボ内の配置替えを行い、全腕モデルをラックに収納致しました。ラボ内も以前より広くなりました！
 腕モデルに使用している**模擬血液は、放置しておくとう血管チューブ内で固まったり、温湿度の変化でカビ化してしまい、腕モデルの劣化を促進**させていただきます。今後は利用時にのみ各自で必要分の模擬血液を作成し、利用後は模擬血液を破棄して、血管チューブ内を水洗浄して頂きますようお願い致します。(模擬血液の作り方や後片付けについては、スタッフにお尋ねいただくか、掲示物をご確認ください。)



*** 血圧計を更新しました ***

CSC にて所持していた水銀式の血圧計を水銀レスのものに更新しました。(4台更新。)
 A&D 社とムトウ(株)の共同開発である「WSM 水銀レス血圧計」を導入しています。
 A&D 社の「Swan Heart」という血圧計とほぼ同型のもので、普段の手技訓練にはもちろん、中高生の職場体験、学生のOSCE 前の練習にも使えます。是非ご利用ください。

基本的臨床スキルラボに保管しているのじゃよ

暖房の消し忘れにご注意ください

夜間の暖房の消し忘れが目立っており、翌朝スタッフが出勤すると南国のような暑さになっていることがあります。節電の意識を忘れずに、**退室時にはスイッチのオフ**をご確認ください。お願いします。

現象も見ようぜ

旭川医科大学 臨床シミュレーションセンター
 連絡先：内線：2860 スタッフ：渡辺/藤巻
 HP: <http://www.asahikawa-med.ac.jp/simu/AMUSIMU/index.html>
 E-mail: skillslab@asahikawa-med.ac.jp